



第38回 プラズマプロセッシング研究会(SPP-38) / 第33回プラズマ材料科学シンポジウム(PSM33)概要

開催日時： **2021年1月27（水）から29（金）**
(※参考：1/30,31 が大学入学共通テストの追試日)

開催方式： **オンライン開催** (Webexを予定)

発表方法： 一般講演については次の二つ(i)(ii)を予定

(i) 口頭発表(Contributed oral)= 15分発表+Q&A

(ii) Short oral = 7分発表 + Q&A
(従来のポスター発表の代わり)

投稿締め切り： **10月30日を予定**

Webpage : <http://spp38.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

トピック

1. (重点テーマ)持続可能社会実現に向けた新規プラズマ材料プロセス
2. (重点テーマ)プラズマバイオテクノロジー
3. プロセッシングプラズマにおける素過程・モデリング
4. プロセッシングプラズマの診断・計測・モニタリング
5. 低ガス圧プロセッシングプラズマの生成および応用
6. 大気圧プラズマ・熱プラズマの生成および応用
7. 液相・気液界面プラズマの生成および応用
8. プラズマによる薄膜・表面プロセス (エッチング, 薄膜形成, 表面改質)
9. エレクトロニクス・ナノテクノロジー分野へのプラズマ応用
10. 医療・バイオ分野へのプラズマ応用
11. 環境・宇宙・エネルギー分野へのプラズマ応用
12. 上記以外のプラズマ関連研究

招待講演

・プレナリー招待講演

高木 浩一 先生	岩手大学
堀 勝 先生	名古屋大学

・招待講演

朽久保 文嘉 先生	東京都立大学
佐々木 浩一 先生	北海道大学
太田 貴之 先生	名城大学
神原 淳 先生	東京大学
福水 裕之 先生	株式会社キオクシア
大矢根 綾子 先生	産業技術総合研究所

SPP-38講演奨励賞

SPPでは、優れた一般講演論文を発表した若手研究者の功績を称えることを目的として、「プラズマプロセッシング研究会講演奨励賞」を設けています。

審査を希望する場合は講演申込時に申請してください。

以下の条件を満たす人が対象者となります。

- ・ 2021年4月1日時点で満35歳以下の者。
- ・ 論文の筆頭著者であること。
- ・ 登録された発表者であり、且つ、実際に発表した者。
- ・ 講演申し込み時に奨励賞を申請した者。但し、一人一件に限る。

SPP-38 参加費

会費区分	一般（事前登録・送金）	一般（12/1以降）	学生（事前登録・送金）	学生（12/1以降）
応物学会PE分科会会員	12,000円	14,000円	3,000円	4,000円
PE分科会会員（応物学会非会員）	15,000円	17,000円	5,000円	6,000円
応物学会・学振153委員・協賛学協会会員（PE分科会非会員）	15,000円	17,000円	5,000円	6,000円
その他（非会員）	18,000円	20,000円	8,000円	9,000円



投稿よろしくお願ひ申し上げます。締め切りは10月30日を予定

<http://spp38.w3.kanazawa-u.ac.jp/>